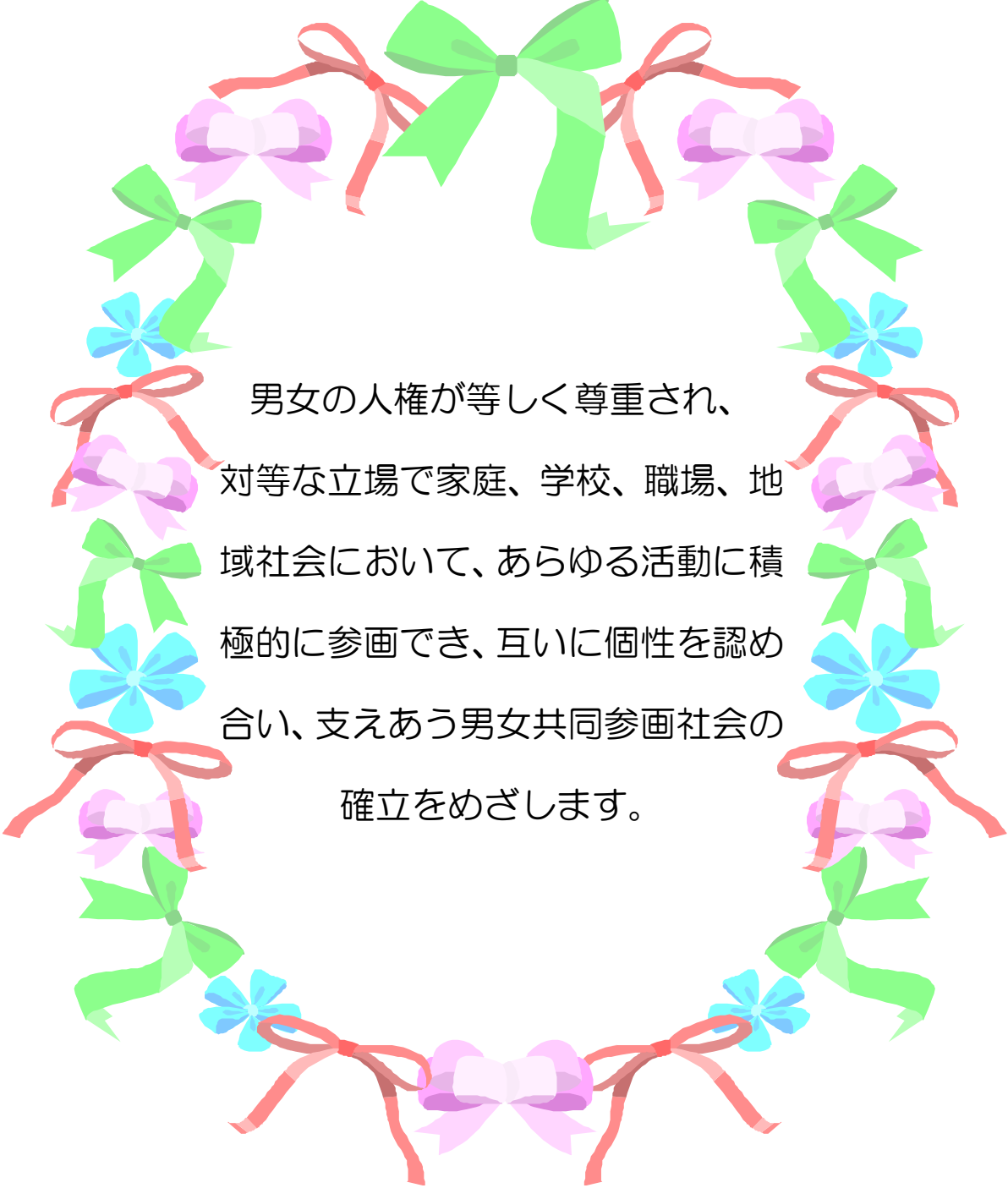


平成 26 年度
男女共同参画
報告書



古賀市

互いに認め合い
みんなでつくるまちづくり
(男女共同参画社会の確立)



男女の人権が等しく尊重され、
対等な立場で家庭、学校、職場、地
域社会において、あらゆる活動に積
極的に参画でき、互いに個性を認め
合い、支えあう男女共同参画社会の
確立をめざします。

女性の大活躍推進福岡県会議

平成 26 年 2 月に古賀市は自主宣言登録しました。

女性の大活躍福岡県会議とは…

女性の活躍を推進することによって、企業の総合力の向上
(企業経営)

及び地域経済の活性化(地域経営)を図るとともに、男女
共に働きやすく、
生きやすい社会づくりに取り組んでいます。



◆宣言内容◆

第 2 次古賀市男女共同参画計画に基づき、平成 28 年までに審議会等
男女それぞれが 40%以上とする。また、同計画に基づき、平成 32
年までに市の管理職を男女それぞれが 30%以上の構成目標の達成を
めざす。

目次

第4次古賀市総合進行計画	1
一年間の取り組み	2
男女共同参画のつどい	4
一行詩表彰者一覧	6
女性の大活躍推進福岡県会議	7
推進体制	8
男女共同参画セミナー	10
職員研修	12
事業所セミナー	17
広報啓発	18
女性の参画状況	19
相談窓口	22
出前事業・表現のガイドライン	25
男女共同参画たより No. 1～5	26

第4次古賀市総合振興計画

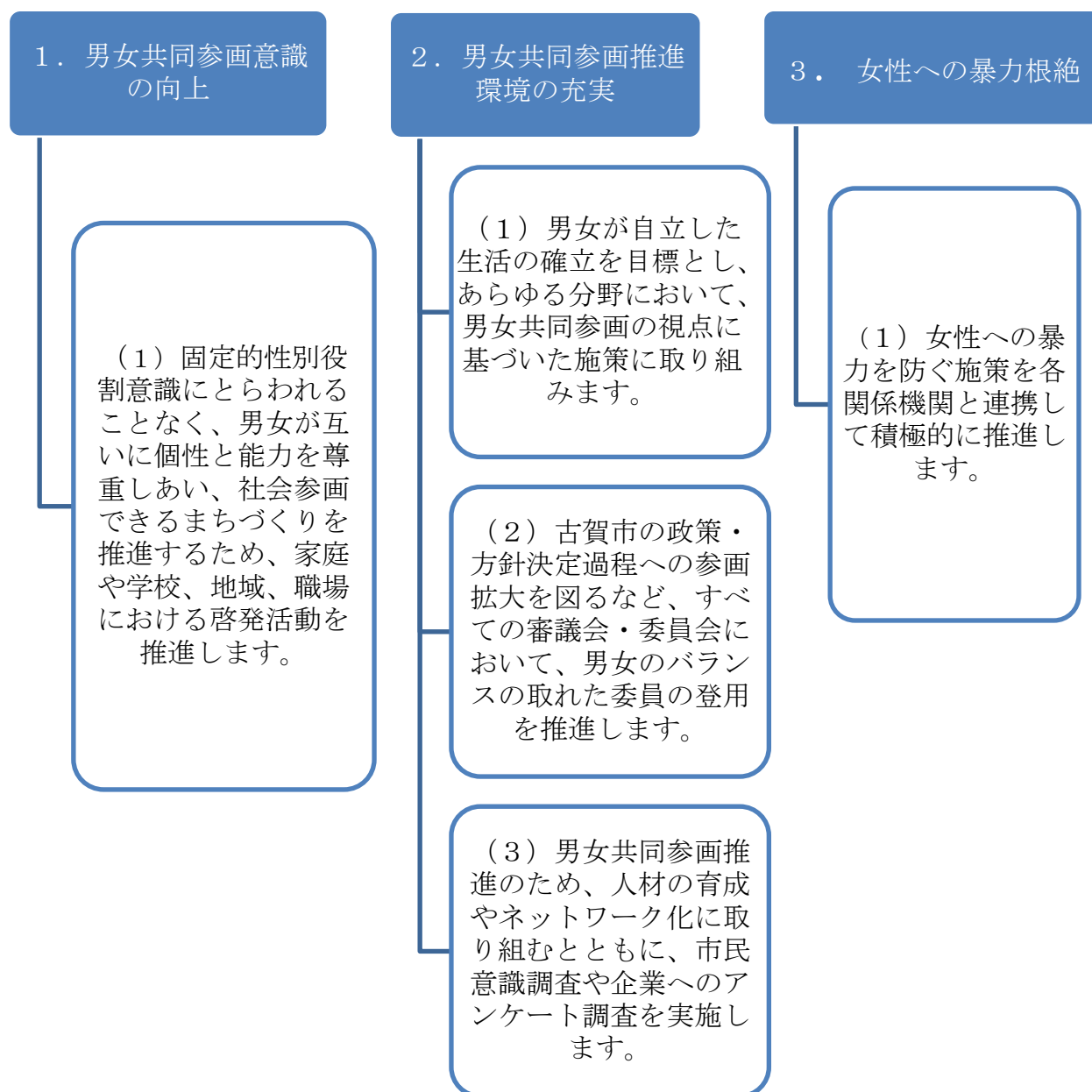
基本目標 7-2 互いに認め合いみんなで作るまちづくり

男女共同参画社会の確立

基本方針

男女の人権が等しく尊重され、対等な立場で家庭、学校、職場、地域社会において、あらゆる活動に積極的に参画でき、互いに個性を認めあい、支えあう男女共同参画社会の確立をめざします。

政策実現のための主な施策



男女共同参画啓発事業

男女共同参画のつどい

平成26年度 古賀市

奇跡体験！アンビリバボーで紹介された話題！

本物の「偉しき」に気づかせてくれます

講演
～支え合って生きる・認め合って生きる～
八重子のハミング
アルツハイマーの妻を自らが介護するため、教育長の職を辞した夫が語る、支え合って生きるとは…

母が生きている間にこの話が聞けたらもっと優しく接することができたろう…

講演者 陽 信孝

日時: **6月28日(土) 10:00～12:00**
(9:30受付)

場所: **リーパスプラザ 2階大会議室**

内容: 「一行詩」表彰式
ミニコンサート
講演 陽 信孝 氏「八重子のハミング」

申込: 不要(直接会場へお越しください)
託児: 無料(1才～6才まで・要申込)
※6月13日(金)までに総務課へお申込下さい。

農業女性による地元農産物「野菜・花」や「まんま美～や」の加工食品等も販売致します。ご参加をお待ちしています。

6月23日～6月29日は男女共同参画週間です

問い合わせ先: 古賀市役所総務課男女共同参画係 電話: 092-942-1260
参加団体: 古賀市男女共同参画啓発推進委員会/こが・新宮翼の会/農業女性活動促進事業推進協議会

主催: 古賀市

期 日 6月28日(土) 10時～12時

会 場 リーパスプラザ大会議室

参加者 285名

オープニング フルート&ピアノ演奏

演奏者 金子佐知子さん

児玉麻紀さん



式典

市長あいさつ

一行詩表彰13名



参加団体の紹介

- ・古賀市男女共同参画啓発推進委員会
- ・古賀市農業女性協議会
- ・こが、新宮翼の会



講演 「八重子のハミング」
講師 元萩市教育長
陽信孝氏



こが・新宮つばさの会 パネル展



古賀市農業女性協議会 農産物他出店



古賀市男女共同参画啓発推進委員会運営協力

「一行詩」表彰者

平成 26 年度 「一行詩」 最優秀作品		作者氏名	学校・事業所	
1	ぼくのうちは パパもママもおしごと おうちのしごともはんぶんこだよ	松野 悠輝	古賀東小学校	1年
2	もう1つ。もう1つ。と積み重ねる努力。男も女も関係なく一緒に歩む道	井上 花音	古賀東小学校	6年
3	今日はお父さんやすみで お母さんしごと お母さんがかえる前に おへやびかびか	牟田 進之介	千鳥小学校	4年
4	女子？男子？どちらもいっしょの人間だよ。ちがいをみとめあう心をもとう	安富 遥香	舞の里小学校	5年
5	「つりガール」「主夫」「なでしこジャパン」「男子ごはん」もっと世の中に広まってほしいな	北村 美空	古賀西小学校	5年
6	男女関係なく接すれば笑顔が広がります	渡辺 彩菜	花見小学校	5年
7	料理教室で習ったロールキャバツを うちでふるまう僕の祖父	木村 祐来	古賀北中学校	1年
8	子育ては「手伝う」んじゃない、夫婦2人がそろってするもの	大澤 明紀	古賀北中学校	1年
9	男女を分けるメガネをはずして 視野を広げると、新しい自分が見えてくる	稲澤 秀代	古賀中学校	3年
10	男性でも女性でも関係なく好きな事ができるよ	岩瀬 海斗	特別支援学校 高等部	1年
11	男が働き 女は家事を そんな世の中 もう古い	桜井 悠貴	古賀竟成館 高校	2年
12	職場でも、家庭でも感じる幸福は、男女平等、相手への思いやり	広渡 智恵美	遠賀信用金庫 古賀支店	
13	家事参加で 余裕が出来たと 妻の笑顔増え	井野口 寛人	一般	



展示場所
 遠賀信用金庫ギャラリー
 リーパスプラザロビー
 人権ひろば（人権センター前）

推進体制

●男女共同参画審議会

会 長 石原豊子（公募委員）
副会長 中村英隆（公募委員）
委 員 倉富史枝（有識者）
委 員 阪井俊文（有識者）
委 員 平田トシ子（有識者）
委 員 薄 剛 （粕屋農協）
委 員 小河修次（薬王寺区長）
委 員 藤本芳博（商工会）
委 員 岩尾より子（公募委員）
委 員 藤原直子（公募委員）



第5期 古賀市男女共同参画審議会委員

平成 26 年 4 月 28 日（月） 15 時

内容

委嘱書交付 藤本委員

平成 26 年審議会スケジュール

平成 25 年度男女共同参画計画実施状況（H24 年度分）の評価について

平成 26 年 5 月 13 日（火）

市長意見書提出 会長・副会長出席

第 2 回

平成 26 年 5 月 26 日（月） 16 時

内容

平成 26 年度点検・評価項目の選定について

「一行詩」最終選考について

日本女性会議参加者について

第 3 回

平成 26 年 8 月 1 日（金） 15 時

内容

平成 26 年度の重点施策（H25 年度事業）における点検・評価について

所管課 総務課、経営企画課、人権センター、学校教育課、青少年育成課、保育所
生涯学習推進課、図書館、予防健診課

第 4 回

平成 26 年 9 月 29 日（月） 15 時

内容

平成 26 年度の重点施策（H25 年度事業）における点検・評価について

所管課 総務課、人事課、子育て支援課

第 5 回

平成 26 年 12 月 15 日（月） 15 時

内容

平成 26 年度（H25 年度事業）報告成果課題・審議会意見

重点施策における審議会評価・意見（案）

平成 26 年 2 月 16 日（月）

市長・副市長意見書提出 会長出席

●男女共同参画推進本部

(3 役・市長事務局の部長・庁議構成メンバー)

第1回 平成27年2月16日

サンコスモ古賀 101 会議室

内容

男女共同参画推進状況について

「表現のガイドライン」見直しについて

その他

●男女共同参画推進委員会

(各部代表の課の係長相当職以上にあるもの 12 名)

第1回 平成26年4月24日(木)

内容

男女共同参画推進委員会の役割・委員長副委員長
選出

「一行詩」選考結果について

「男女共同参画のつどい」について

第2回 平成26年11月19日(水)

内容

「表現のガイドライン」見直しについて
古賀市審議会等女性登用状況及びセミナーつどい
結果について

●男女共同参画啓発推進委員会

会 長 結城喜久代

副会長 佐藤仁

委 員 飯尾みどり

委 員 江口真由美

委 員 小田辺美香

委 員 中園美恵

委 員 長崎正幸

委 員 石原豊子

委 員 中野恵理子



第1回 平成26年4月24日(水)

内容 「男女共同参画のつどい」準備等
セミナー等の企画・意見

第2回 平成26年5月29日(木)

内容 「男女共同参画のつどい」打合せ
ネットワーク会議について
セミナーについて

第3回 平成26年7月18日(金)

内容 「男女共同参画のつどい」反省
セミナー司会、記録等の決定

第4回 平成26年9月3日(水)

内容 第1回セミナーの反省
セミナー担当決定
次年度のセミナー案について

第5回 平成26年11月5日(水)

内容 セミナーの反省(第2・3回)
あすばるフォーラムについて

第6回 平成27年1月15日(木)

内容 朗読劇(寸劇)について
福岡県女性翼研修の報告

第7回 平成27年3月13日(金)

内容 朗読劇(寸劇)について
一年間の反省他

男女共同参画セミナー

テーマ「楽しく働き、楽しく生きる」

～私が私を変えたのではありません・・・仕事が私を変えたのです～」

講師 俵 純子氏（社員教育接遇マナー研究所 代表）

参加 男 16名 女 36名 アンケート 36名

感想 とても感動しました。言葉の大切さ、それはハートからでてくることを知りました。

「自分らしく生きるために」自分らしさとは、なんだろう、自分をもう一度みつめなおそう。今日からまた精一杯生きていこうと思いました。

第1回 男女共同参画セミナー

楽しく働き、楽しく生きる

～私が私を変えたのではありません・・・仕事が私を変えたのです～

パートから正社員、そして独立。前向きにむかむかに生きてこられた皆さん。仕事を楽しむことは、人生を楽しむこと。ワーク・ライフ・バランスをテーマに「モチベーション」のスキルアップを図り、人生を楽しむコツをお話していきます。

日時: **8月23日(土)**
10時30分～12時00分
(10時から受付開始)

場所: 古賀市役所 第2庁舎5階 501～503会議室

入場無料
申し込み不要

託児無料
8月8日(金)までに申し込み
託児申込・問合せ先
古賀市総務課男女共同参画係 電話: 092-942-1260 FAX: 092-942-3758
E-mail: danjo@city.koga.fukuoka.jp
主催: 古賀市 企画・運営: 古賀市男女共同参画推進委員会

プロフィール
高崎県出身。元身元。人材派遣会社にパートとして入社後、正社員となる。2003年「社員教育接遇マナー研究所」として独立。現在は、福岡を中心に人材育成のプロフェッショナルとして多方面にわたって講演を行っている。



第2回 平成26年9月17日(水)

テーマ「防災士のトシ子さんと学ぶ“地域防災力アップだ！”
～女性の視点、男性の目線～

講師 江崎 俊子氏

(防災士、博多あん・あんリーダー会)

参加 女性 15名 男性 49名 アンケート 52名

感想 ワークショップの方が意見がでやすくてよかった、考え方がいろいろでおもしろかった。時間が短すぎた。意見の出し合うことの大切さを感じた

防災士のトシ子さんとは学ぶ

“地域防災力アップだ！”

～女性の視点・男性の目線～

災害時や避難所等において被災者一人ひとりの人権が守られ安全に安心して生活できるようにするためには、平時時から防災・減災の取組について理解を深め、実践することが大切です。ゲーム形式で、楽しく、男女共同参画や多様な視点から防災対応について学びます。

日時: **9月17日(水)** 14時～15時
(13時30分から受付開始)

場所: 古賀市役所 501～503会議室

入場無料
申し込み不要

託児無料
9月2日(火)までに申し込み

講師: 江崎 俊子氏 (防災士)
1978年生まれ。平成17年に古賀市立総合福祉センターで「防災士」として活動。福岡県では地域防災士として、福岡県防災士センター傘下の「あん・あんリーダー会」に所属。現在は、福岡県東区総合社会福祉センターで、市民活動アドバイザーとして活動。

託児申込・問合せ先
古賀市総務課男女共同参画係 電話: 092-942-1260 FAX: 092-942-3758
E-mail: danjo@city.koga.fukuoka.jp
主催: 古賀市 企画・運営: 古賀市男女共同参画推進委員会



第3回 平成26年10月4日(土)

テーマ 「歴史に学ぶ、振り返れば未来～官兵衛、長政等、戦国の女たち～」

講師 今長谷 照子氏(元篠栗図書館長)

参加 女性49名 男性18名 アンケート55名

感想 非常に楽しく、面白かった。男女の区別はなくし、助け合って生きようと思う。

その時代に生きた人々、女だから、男だからではなく、その時々役割を果たしたんだと思いました。互いに尊重しあい、認めることで生活していけたらと思います。



男女共同参画職員研修

平成 26 年 11 月 7 日（金）

テーマ「男女共同参画の現状と女性の活躍」

講師 村山由香里氏（福岡県男女共同参画あすばる館長）

参加 主任主事 業務主査

女性 70 名 男性 49 名 合計 119 名



感想 （一部抜粋）

女性の感想〈男女の差を感じるか〉

特にクレーム対応などに、相手から「女と話しても埒があかない。誰か男性と変わって」と言われ、男性が対応すると相手が納得するとき

昇進、昇格時、同年齢職員の中で男性が先に上がる時

上司に女性が少ないと思ったとき

〈管理職への不安〉

育児との両立（ある程度の責任がある立場におかれたら子どもの所用で休みづらい気がする）

〈今後の研修〉

パワハラ・セクハラ対策（人間関係を保ちながら）

男性の感想

〈男女の差を感じるか〉

重要な役割は男性がなりがち。もっと女性も重要な役職、ポジションを希望すべき。

業務外のめんどろな役職は男性がついている比率が著しく高い。

評価が高ければ、管理職に登用されるべき。

〈男性の育児休業について〉

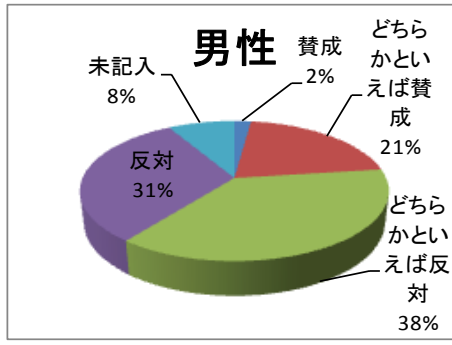
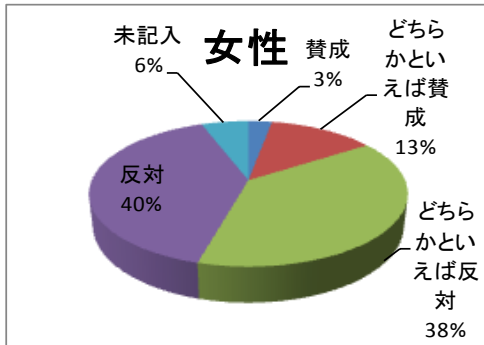
男女問わず子育てで職員が抜けても仕事が回る環境を整えれば、男女問わず休暇を取っていいと思う。というより、2 時間勤務とか、在宅勤務は？

アンケート 主任主事女性17名男性14名

業務主査女性49名男性30名 その他(女性4名男性4名) 総合計118名

「男性は仕事、女性は家庭」に賛成か反対か

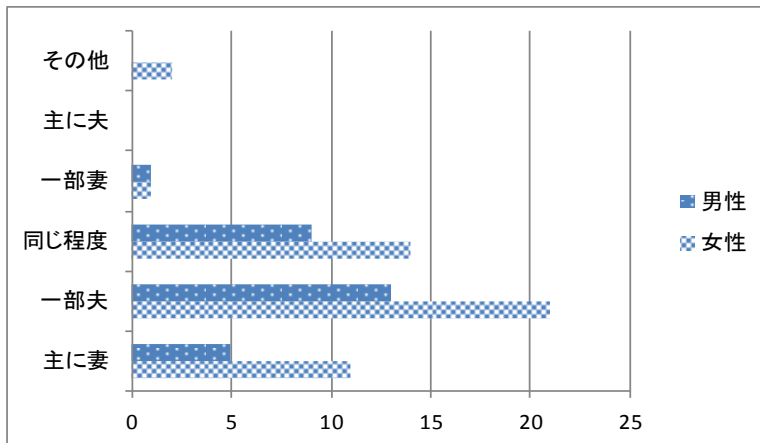
	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	未記入
女性	2	9	27	28	4
男性	1	10	18	15	4



○賛成が少しだが男性が多い。女性も賛成もいるが全体的に反対が多い。

家事分担

	主に妻	一部夫	同じ程度	一部妻	主に夫	その他
女性	11	21	14	1	0	2
男性	5	13	9	1	0	0

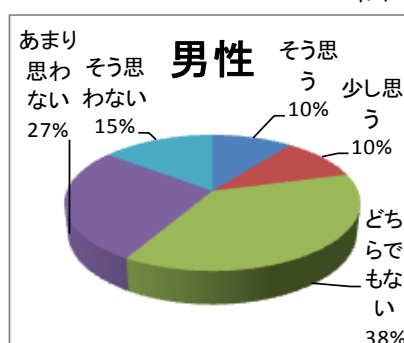
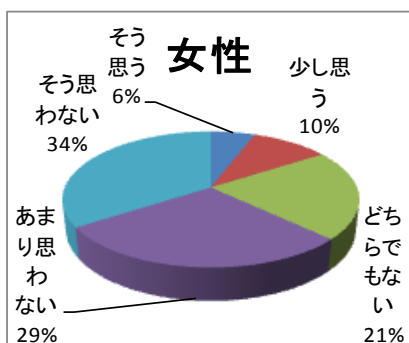


○質問に関して、とらえ方が違うところもあると思われるが、一部夫や同じ程度としている方も多く、少しずつ変化もあっているしかし、妻に負担があるのは変わらず、管理職への道としての不安を感じている方が多い。

管理職になりたいか

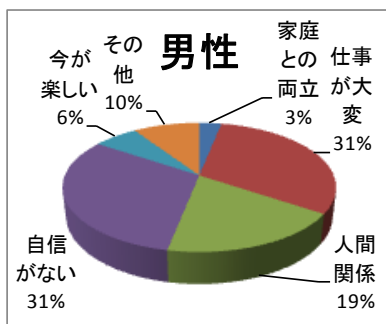
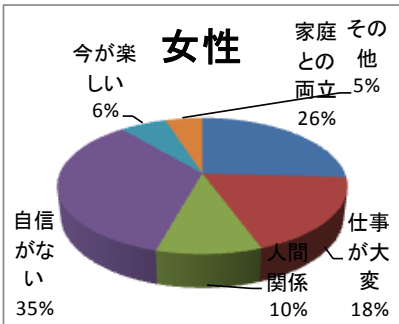
	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
女性	4	7	15	20	24
男性	5	5	18	13	7

○管理職になりたいかでは、どちらでもないをいれると、男性が50%を超えているのに対して、女性のほうが60%以上なりたくないといっている。このことから管理職への意欲が女性にはあまりなく、環境や教育の中で育まれていないのではないかとと思われる。



管理職になりたくない理由

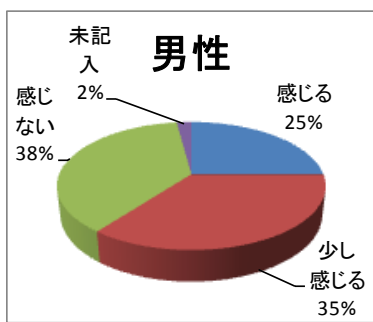
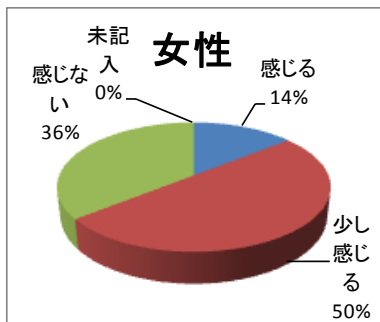
	家庭との両立	仕事が大変	人間関係	自信がない	今が楽しい	その他
女性	21	15	8	28	5	4
男性	1	10	6	10	2	3



○なりたくない理由としては、男性が仕事・人間関係・自信が多いが女性のトップは家庭との両立であることから、やはり性別分担意識のところの問題であることがみえてくる。

男女の差を感じるか

	感じる	少し感じる	感じない	未記入
女性	10	35	25	0
男性	12	17	18	1

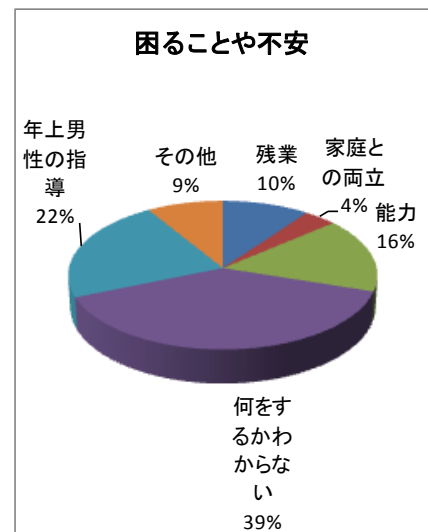


○男女の差については、両方とも感じていることがみえてくる、男性の意見の中では、男性ではなく、女性が差別されているのではないかと感じている方も多かった。特に管理職の登用では、女性の少なさに差を感じると記載が多かった。

○男性の育児休業取得については、ほとんどが賛成であるとしている。このことから、やはり環境や制度が取得を阻んでいると考えられる

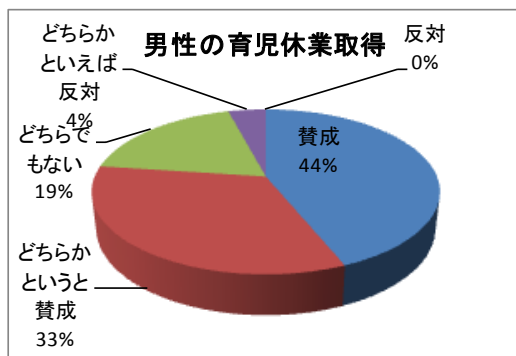
女性で管理職になったら困ることや不安なこと

	残業	家庭との両立	能力	何をするかかわからない	年上男性の指導	その他
困ることや不安	8	3	13	31	18	7



男性の育児休業

	賛成	どちらかという賛成	どちらでもない	どちらかといえば反対	反対
男性の育児休業取得	21	16	9	2	0

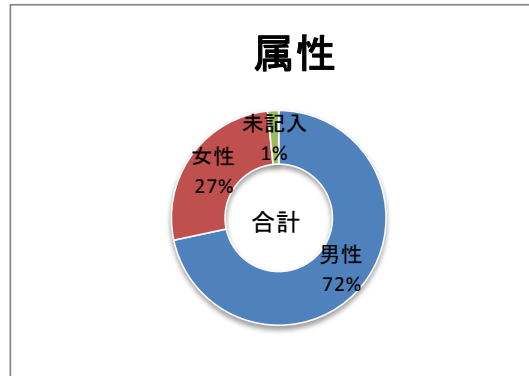


係長アンケート結果

問1 男性ですか女性ですか

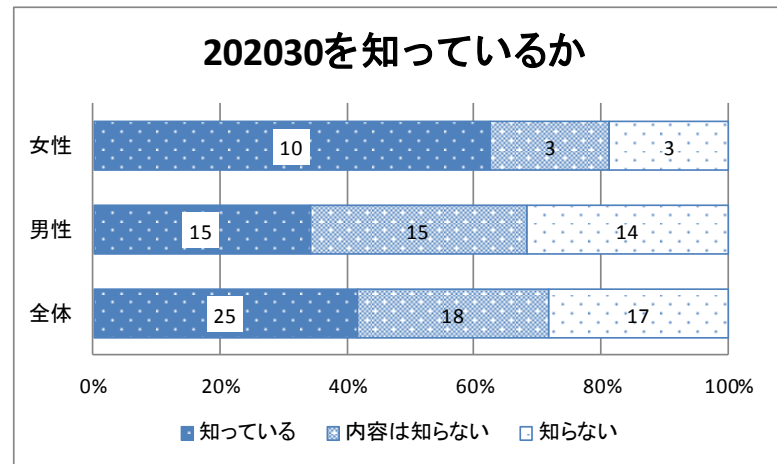
男性	43
女性	16
未記入	1

現在 管理職
女性登用率 13.5%



問2 202030を知っていますか？

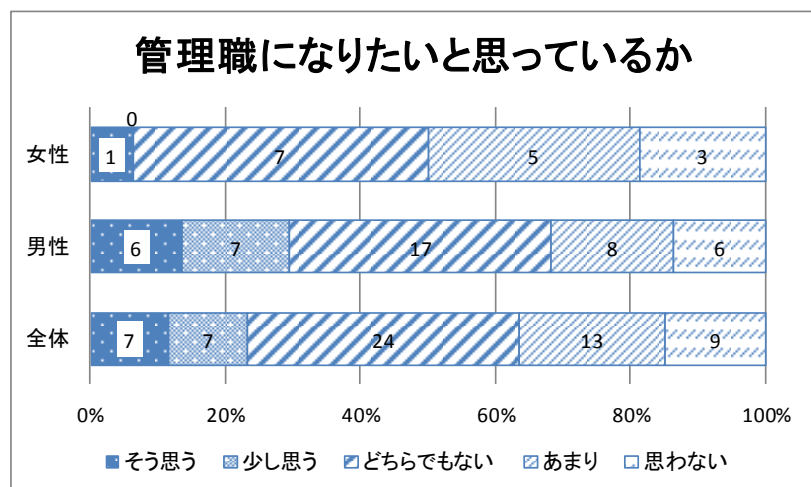
	知っている	内容は知らない	知らない
全体	25	18	17
男性	15	15	14
女性	10	3	3



問3 管理職になりたいと思っていますか？

	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり	思わない
全体	7	7	24	13	9
男性	6	7	17	8	6
女性	1	0	7	5	3

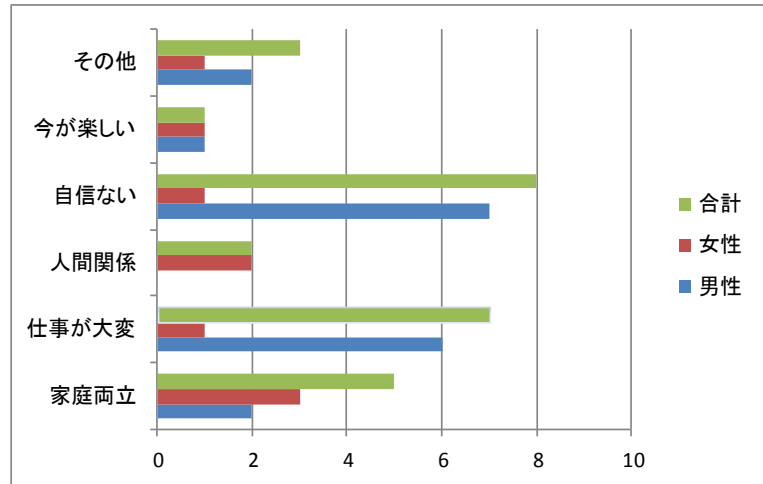
男性が女性に比べて管理職への意欲がうかがえる。女性はほとんどが管理職への道を考えていない状況がうかがえる。このことから、小さい頃からの、性別分担意識の中で育っている無意識の中でつくられる意識が考えられる。



問4 その理由はなんですか？

	家庭両立	仕事が大変	人間関係	自信ない	今が楽しい	その他
男性	2	6	0	7	1	2
女性	3	1	2	1	1	1
合計	5	7	2	8	1	3

女性男性とも家庭の両立への不安がうかがえる。男性の特徴として、仕事に対する自信と不安があり、このことから自殺率が男性が多くそのトップとして仕事に関してとあることと一致する。また女性は人間関係、家庭が多くなっている。



アンケート結果から

アンケートを通して、男性女性の特徴が顕著に現れたのではないかとと思われる。女性では、まだ管理職への意識があまりなく、意識づけと管理職に必要な身につけるべきものを入社から、少しずつ意識をしていけるような、研修や上司の指導が不可欠だと考える。また、男性には、仕事でのストレスや自信といったことから、そこにあつた研修等が必要であると思われる。このことから、女性の活躍する社会は男性にとっても、仕事に対するプレッシャーやストレスを考えるとかなり、軽減していくものと思われる。男女共同参画社会の実現は、女性にとっても男性にとっても、お互いが助け合い、その個性と能力を生かせ、生きやすい社会となると考える。

男女共同参画事業所セミナー

事業主や管理者に当たる方にきていただき、男女共同参画の視点をもつての、会社のやるべきことを伝えることで、啓発また、会社自体の発展につなげていただくように開催しました。

商工会理事会でも、アンケートをとり開催時間をあわせたが、当日理事会とブッキングした為参加が少なかったが、内容的には充実したものとなった。商工政策課より企同推へ周知を依頼した。



平成 27 年 2 月 24 日 (火)

テーマ「10 年後・20 年後成長し続けるために
中小・中堅企業が着手しなければならない3つのこと」

会場 市役所中会議室

講師 空直美氏 株式会社B-GROOW代表取締役
参加 25人 (内職員6人)

感想 女性の力を引き出すことの出来る会社が大事かわかりました。

講演を聴いてチャレンジ精神が出てきました。

男女共同参画の観点から中小企業から女性を登用する意識が重要であることがよくわかった。



古賀市HPにて

「コラムニスト トコさんの男女共同参画コラム」全2回 掲載



講演会などに、来てない方々や若い方をターゲットに古賀市HPにて、男女共同参画に関するコラムを掲載。

初年度は、「古賀市の男女共同参画のつどい」の講師をして頂き、テレビでも同じみのトコさんで2回シリーズで実施。

第1回「愛情の与えすぎは禁物だよっ！」

第2回「働きガールへ〜仕事と生活

どちらも楽しんでますか？」

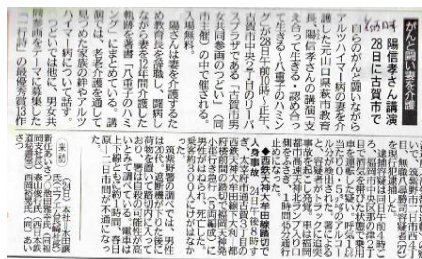
広報啓発

- 4月行事予定表 配偶者からの暴力に関する相談窓口
- 6月行事予定表 「女性研修の翼」 団員募集
- 6月広報こが 育児休業給付金の支給率が引き上げられます。
- 6月広報こが 古賀市男女共同参画のつどい
- 7月広報こが 日本女性会議参加者募集
- 7月広報こが 楽しく働き、楽しく生きる
- 8月行事予定表 第1回男女共同参画セミナー
- 8月行事予定表 第2回男女共同参画セミナー
- 9月広報こが 女性登用について
- 9月行事予定表 第3回男女共同参画セミナー 一行詩
- 1月行事予定表 男女共同参画審議会 市民委員募集
- 1月広報こが 輝き☆KOGAびと（農業女性）
- 1月広報こが 一行詩募集 輝きびと募集
- 1月広報こが 事業主・経営者のためのセミナー
- 1月広報こが 県女性海外研修事業「女性研修の翼」報告会
- 2月行事予定 女性人財リストの登録者募集
- トコさんが市ホームページに登場！
- 教職員・親のためのDV防止セミナー開催のお知らせ

- 西日本新聞 6月つどい開催
- 2月事業所セミナー開催

- 地方紙（サンデー）
- 1月号 一行詩募集
- 2月号 「輝き☆KOGAびと」募集
- 時事通信
- 女性人財リスト募集

- 西日本新聞 6月 男女共同参画のつどい
- 2月 事業所セミナー開催



平成26年度は、広報に力を入れながら啓発推進してきた。その中で参加者数も増加してきた。また、地域のイベント「生き生き音学校」や商工会理事会、民生・児童委員、青柳団地15日会などに積極的にでかけ、講演会や男女共同参画計画のダイジェスト版にてPR や説明を行なっていった。

審議会・委員会等への女性の参画状況

1. 審議会等（地方自治法第202条の3に基づき設置されたもの）

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)	審議会 等数	うち女性を含まない数
H24	663	254	409	38.3	61.7	56	5
H25	676	260	416	38.5	61.5	55	6
H26	607	223	384	36.7	63.3	56	7

2. 委員会等（地方自治法第180条の5に基づき設置されたもの）

①教育委員会

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	5	2	3	40.0	60.0
H25	5	2	3	40.0	60.0
H26	5	2	3	40.0	60.0

②選挙管理委員会

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	4	2	2	50.0	50.0
H25	4	0	4	0.0	100.0
H26	4	0	4	0.0	100.0

③公平委員会

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	3	0	3	0.0	100.0
H25	3	0	3	0.0	100.0
H26	3	0	3	0.0	100.0

④監査委員

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	2	0	2	0.0	100.0
H25	2	0	2	0.0	100.0
H26	2	0	2	0.0	100.0

⑤農業委員会

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	18	2	16	11.1	88.9
H25	18	2	16	11.1	88.9
H26	18	2	16	11.1	88.9

⑥固定資産評価審査委員会

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	3	1	2	33.3	66.7
H25	3	1	2	33.3	66.7
H26	3	1	2	33.3	66.7

3市議会議員

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	19	6	13	31.6	68.4
H25	19	6	13	31.6	68.4
H26	19	6	13	31.6	68.4

4自治会長

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	45	3	42	6.7	93.3
H25	46	4	42	8.7	91.3
H26	46	3	43	6.5	93.5

5地域における役職等

① 民生委員・児童委員

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	58	28	30	48.3	51.7
H25	59	29	30	49.2	50.8
H26	65	32	33	49.2	50.8

② 小学校PTA会長

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	8	2	6	25.0	75.0
H25	8	1	7	12.5	87.5
H26	8	0	8	0.0	100.0

③ 中学校PTA会長

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	3	0	3	0.0	100.0
H25	3	1	2	33.3	66.7
H26	3	1	2	33.3	66.7

6市職員（一般行政職）

① 管理職

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	39	4	35	10.3	89.7
H25	36	4	31	11.1	88.9
H26	37	5	32	13.5	86.5

② 課長補佐級（保育所含む）

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	13	5	8	38.5	61.5
H25	16	7	9	43.8	56.2
H26	12	3	9	25.0	75.0

③ 係長級

	委員総数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性の割合 (%)	男性の割合 (%)
H24	60	17	43	28.3	71.7
H25	55	14	41	25.5	74.5
H26	60	16	44	26.7	73.3

審議会等関係機関

女性の登用が0%の委員会

1	選挙管理委員会
2	(公平委員会)
3	監査委員会
4	予防接種健康被害調査委員会
5	安全安心まちづくり推進協議会
6	老人ホーム入所判定委員会
7	農業経営改善計画認定審査会
8	環境保全実行計画推進委員会

相談窓口

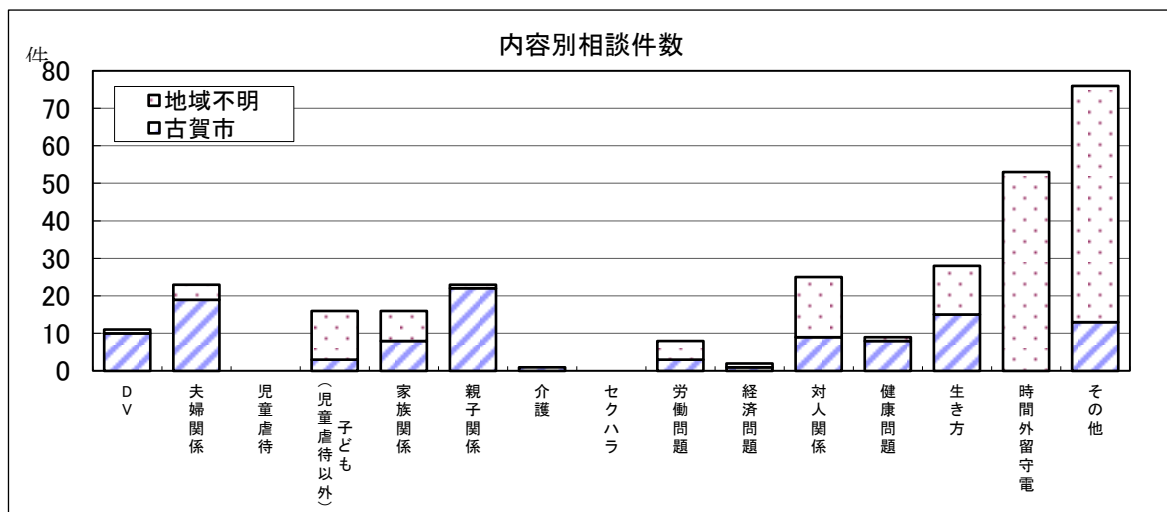
平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）の古賀市におけるホットライン相談件数は以下のとおりである。住所を明確にしたいくないという相談者もおられるため、地域不明を合算して合計数を記載している。古賀市民とわかる相談は 112 件（内新規利用者 20 件）であった。

最も多かった相談内容は、「生き方」であった。「生き方」相談は相談者の考え方や性格、行動に関するものに加え他に分類することが難しい内容の相談をまとめている。次に多かった相談は「夫婦関係」で、「離婚」を考えているという相談が多かった。背景には借金・経済困窮や夫婦間のコミュニケーション問題、夫の女性問題に関すること、うつ状態などの健康問題などがある。DV 相談では、緊急対応が必要と思われるケースについては粕屋保健福祉事務所（配偶者暴力相談支援センター）を紹介または連絡などをおこなった。DV については、被害者本人、周囲の親族や友人からの相談などもあり、DV に関する基本的な知識や制度、各関係機関などの情報を提供している。

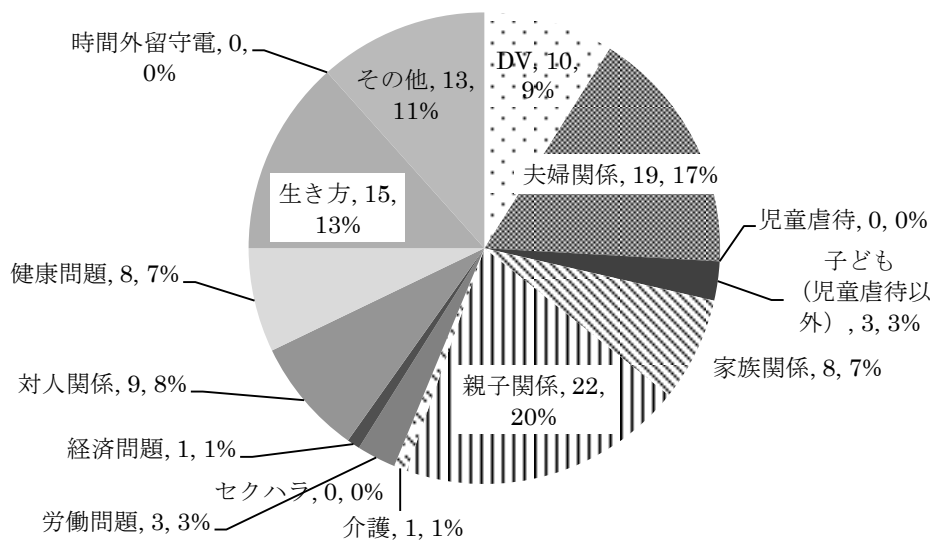
古賀市民と確認できた相談では「夫婦関係」と「親子関係」の相談が多かった。継続利用されている方から、相談者の年老いた両親に関する相談（「親子関係」と分類）を受けることが多かった。

DV は夫婦関係などが複合しているケースがほとんどであり、主訴を 1 つに絞ることは難しいが、相談時点での相談者の主な訴え（主訴）や緊急性などを勘案し「主訴」を振り分けている。

相談者に「どのようにしてホットラインを知ったのか」との質問に、紹介されたものと自分で情報を得たものに大きく分けられる。他機関からの紹介によるものについては、役場窓口、市町社会福祉協議会等相談窓口、地域医療機関、法テラス福岡、他市町村の専門相談機関などがあり、友人・知人、ホットライン利用者からの紹介もある。情報を得たものについては、カードやチラシ、各市町の広報、幼稚園や保育所のたより、市町ホームページ、当研究所のホームページやパンフレットなどで知ったという場合もあり、さまざまな媒体が利用されていることがわかる。



古賀市 内容別相談件数



“かすや地区女性ホットライン”の相談件数の推移

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
古賀市	15	41	61	48	85	67	85	76	139	213	120	112
地域不明	3	55	60	68	82	74	225	154	134	208	151	179

○平成 14 年度から NPO 法人に相談業務委託

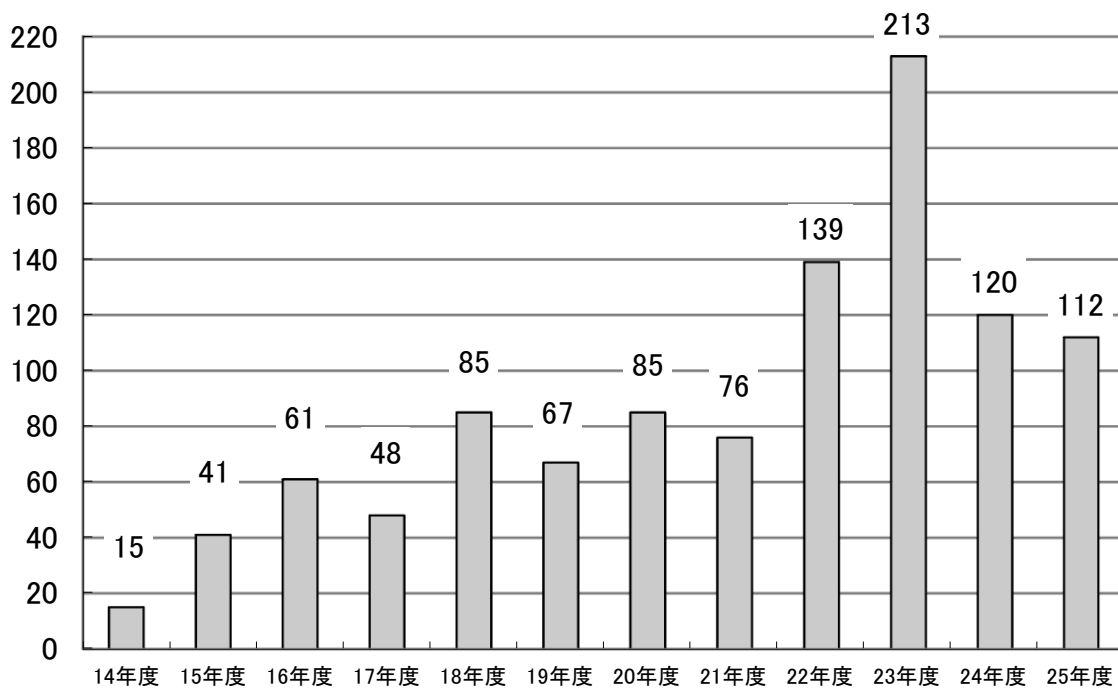
・平成 14 年度は"こが女性ホットライン"

(祝日、年末年始を除く毎週土曜日 10 時から 17 時相談受付)

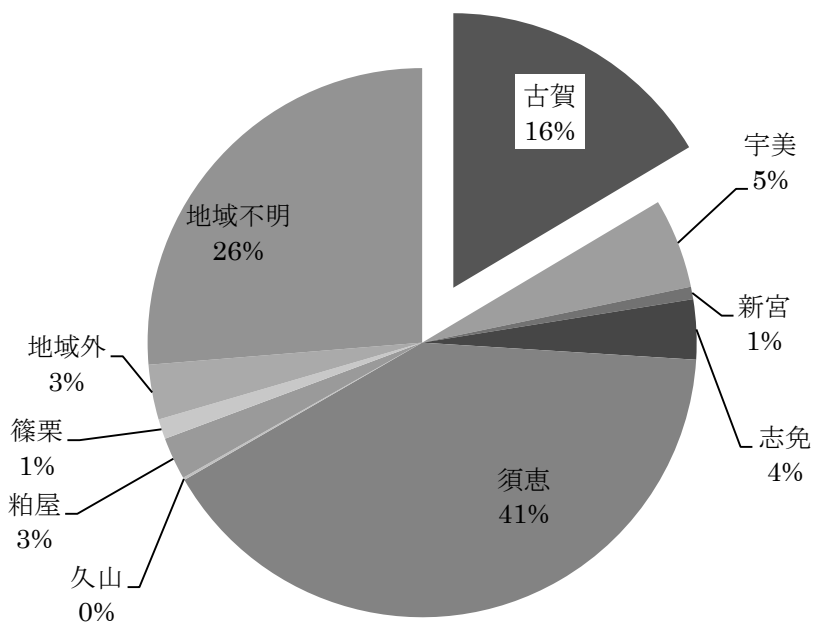
・平成 15 年度から"かすや地区女性ホットライン"

(祝日、年末年始を除く毎日 10 時から 17 時相談受付)

古賀市の相談件数の推移



かすやホットライン件数



男女共同参画出前事業

活き生き音楽校〈年それぞれの地区に3回〉
古賀市商工会理事会
15日会（青柳工業団地）
民生委員・児童委員定例会
花鶴小校区コミュニティへDVD貸し出し

第2次男女共同参画計画
ダイジェスト版の説明及びセミナー紹介

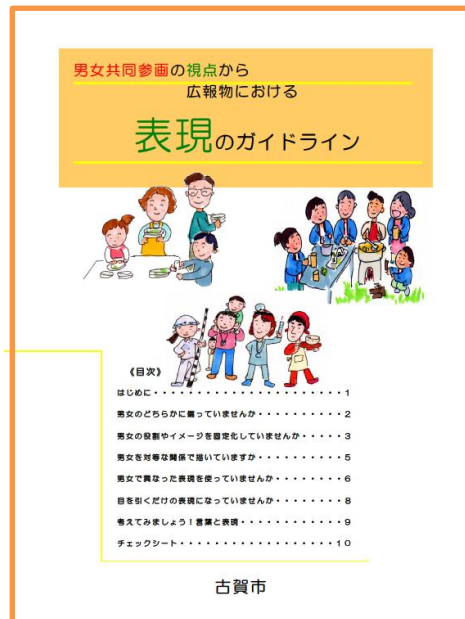
男女共同参画の視点から広報物における

「表現のガイドライン」作成

新ガイドラインは、行政だけではなく、市民、企業団体の方々皆さんに、使っていただくためのガイドラインに作成し、古賀市HPにて掲載した。

古賀市男女共同参画推進委員会
新ガイドラインについて、協議し内容確認。
古賀市男女共同参画推進本部
新ガイドラインについて、審議。

3月より 古賀市HPにて掲載する。
カット集も無料にて提供



男女共同参画社会を実現するためには、どんな表現がいいのでしょうか。このガイドラインは、一つの提案です。広報物を作成する際に、どのようなイラストや表現を使ったらいいか悩んでいるあなたへのヒントとしてご紹介します・・・ホームページより





平成 27 年 3 月発行

古賀市総務部 総務課 男女共同参画係

〒811-3192 福岡県古賀市駅東 1-1-1

TEL : 092-942-1111

男女共同参画係メールアドレス : danjo@city.koga.fukuoka.jp

古賀市ホームページ : <http://www.city.koga.fukuoka.jp/>